## 一般教育訓練明示書

講座の名称	介護福祉士実務者養成	研修(	通信制) 喀	痰吸引等研修(				
 実施方法	① 通学 ( 昼間・			② 通信	スクーリング		>	
指定講座番号	2 1 0 8	1	1	7 1	0 0	1 - 5		
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対 座の指定期間	1	過去一 年の講 座実績		累積)(3人)	修了者数	(3人)	
平成28年7月1日	平成32年3月311	日まで						
訓練期間	6ヶ月			総訓系	練時間		400時間	
1. 教育訓練目標								
①取得目標とする資格の名称、目標レベル			介護福祉士実務者養成研修修了					
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			あじさい看護福祉専門学校					
③当該資格等を取得するための要件または受験資料			特になし					
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種 務及び習得された技能・知識が活用されておいる業界 活用状況								
2. 教育訓練の内容								
教 科	<b>・</b> (カリキュラム)			時間		使用教材名		
人間の尊厳と自立		通信		5時間	実務者研	₩テキスト第1~	·4巻	
社会の理解 I		通信		5時間				
社会の理解Ⅱ		通信		30時間				
介護の基本Ⅰ		通信		10時間				
介護の基本Ⅱ		通信	20時間					
コミュニケーション技術		通信	20時間					
生活支援技術 I		通信	20時間					
生活支援技術 Ⅱ		通信	30時間					
介護課程 I		通信		20時間				
介護課程Ⅱ		通信		25時間				
介護課程Ⅲ		スクー	-リング	45時間				
発達と老化の理解 I		通信		10時間				
発達と老化の理解 Ⅱ		通信		20時間				
認知症の理解 I		通信		10時間				
認知症の理解 Ⅱ		通信		20時間				
障がいの理解 I		通信		10時間				
障がいの理解Ⅱ		通信		20時間				
こころとからだのしくみ I		通信		20時間				
こころとからだのしくみ ΙΙ			60時間					
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)								
①受講するに当たって必要な実務経験等		特にな	<b>軒になし</b>					
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		喀痰	痰吸引等研修(1号または2号)修了者					
③その他								

## 一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の	実績及び目標達成の状況								
(1)資格取得状況									
① 昨年度内の受講修 7	了者数	3	人						
② ①のうち目標資格の	受験者数	3	人	受験率(2)	/(1)	100.0	%		
③ ②のうち合格者数		3	人	合格率(③	/2)	100.0	%		
④ 上記②・③の回答者	数	3	人						
(2)受講修了者による講	  座の評価等								
① 回答者総数				3	人	the same of the sa	*****		
	1 正社員				人		· ₩- +v =		
	2 非正社員、派遣社員	0	人	②A:就	案者計				
<ul><li>② 受講開始時の就業</li></ul>	3 その他の就業(自営業等)	その他の就業(自営業等)				J			
状況等	4 学生	1 学生				②B:非就業者			
	5 求職中	求職中							
	6 その他(主婦、無職等)			0	人.	,]			
	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格	子当等)に役立つ		2					
	2 配置転換等により希望の業務	に従事できる		0	人				
	3 社内外の評価が高まる			0	人	③の回答	<b>S数合計</b>		
③ 就業中の受講者に よる講座の評価	4 円滑な転職に役立つ		<u>-</u>	0	人	-   ※②Aと同数(又はそ 以T			
かる時/王 ヘンビ! im	5 趣味・教養に役立つ	0 Д							
	6 その他の効果			0	人	1			
	7 特に効果はない			1			3		
	 1 早期に就職できる			0					
	2 希望の職種・業界で就職できる	0		<b>○○□☆*</b> △=1					
④ 就業していない受	3 より良い条件(賃金等)で就職	3 より良い条件(賃金等)で就職できる			人	④の回答数 ※②Bと同数			
講者による講座の評価	4 趣味・教養に役立つ					「 れ以下)			
	5 その他の効果	う その他の効果							
	6 特に効果はない	こ効果はない			一人.		0		
	1 受講中又は受講修了後3か月	以内に就職した		0			=1		
		2 受講修了後3~6か月以内に就職した 3 受講修了後6~12か月以内に就職した			人	⑤の回答数 ※②Bと同数	(又はそ		
⑤ 受講者の就業状況	3 受講修了後6~12か月以内に				人	れ以下)			
	4 就職していない			0	人				
	 1 大変満足			0		⑥の回答数			
		····-	2		※①と同数(又(i 下)	はそれ以			
⑥ 講座の全体評価	3 どちらとも言えない					F [	3		
· • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	4 やや不満	····	0						
	5 大いに不満			0					
5. 教育訓練の受講に	 よる効果の把握及び測定の方法並		書者に対し	 て明らかにす	るための	 の具体的な方法			
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達 度の把握・測定方法		通信科目においては、必須科目すべてにおいて基準点(60点)を満たしているかを インターネットを用いて確認を行う。 スクーリング科目については、それぞれの評価試験において、担当教員が60%(60点)以上の技能・知識レベルが認められるかの判断を行う。							
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所	時期:開講後、3か月か 期間:7日間 場所:あじさい看護福祉			る。					
6. 修了を認定するため	かの基準並びに修了を認定する時期	明及びその方法							

通信科目における修了認定はレポート課題により行い、100点満点中60点以上のものを合格とする。 スクーリング科目においては、3分の2以上の出席により評価を行い、最終の評価試験にそれぞれ基準点(60点)以上に達した場合に修 了認定とする。

## 一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法									
			添削コメントおよび問題の解説を加えると共に、必要に応じ電話等による直接 指導、或いは面談により助言・指導を行う。						
			基本は働いている方を対象とした研修である。受講生から要望があれば、随 時就職相談、アドバイスを行う。						
8. その他の事項									
指 定 教 育 訓 練 実 施 者 名 及 び 代 表 者 名 学校法人 あじさい学			学園	(代表者名:	理事長	山田 實紘	)		
住 所 及 び 連 絡 先 岐阜県美濃加茂市川			川合町4丁目6番8号	TEL	_ 0574	4-28-2131			
施 設 名 称 及 び 施 設 長 名 あじさい看護福祉専門			門学校	(施設長:	学校長	糸賀 暢子	. )		
住 所 及 び 連 絡 先 岐阜県美濃加茂市川			川合町4丁目6番8号	TEL	_ 0574	4-28-2131			
給付制度担当部署・者 あじさい看護福祉専		門学校 事務室	(担当者:	事務部長	: 藤本 敦	:之 )			
連 絡 先 TEL 0574-28-2			2131						
一般教育訓練経費	1. 一般:	教育訓練給付金の対象とな	なる経費 (① + ②)			100,000	円		
支払い方法	(※割	料 (税 込 額) 引・還元措置を実施した場の差引き後の税込額とする				20,000	円		
②分割払	(※割	料(税 込 額) 引・還元措置を実施した場 の差引き後の税込額とする		(うち、必須教材費		80,000 20,844	円)		
③両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)						0		
	1	副読本代(税込額)				0	円		
	2	実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)				0	円		
	3	施設維持費(税込額)				0	円		
	4	その他(法人への寄付金	への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代)(税込額)			0	円		
3. 総額(1+2)(税込額)						100,000	円		

## 〔特記事項〕